

Q1. ヒューマン高校に入学する前のお子様の状況と、抱えていたお悩みをお聞かせください。

中学校の最初でつまずき、ほとんど通えない状況で過ごしていました。親から見ると友達ともよく遊んでいたように感じましたが、本人は小6の時に友達から「はずされた」ことがトラウマになっているようで、同い年の集団が恐いと話していました

Q2. 入学を決める際に、お子様とどのようなお話をされましたか？また、最終的にヒューマンを選ばれた決め手は何でしたか？

「高校卒業」はしたい、ということが本人も私も一致していました。ふつうの学校には通うのは難しいし、本人が好きな「絵」を学びながら高卒の資格がとれるというところでヒューマンを選びました。同じように絵が好きな友達ができるかも、という点にも期待していました。

Q3. ご入学後のお子様の様子をお聞かせください。(入学前と変化したことなど)

中学生の時には家で勉強することはほとんどありませんでしたが、高校卒業の為にレポートはやらなくて、と思っているらしく、提出日に遅れることなく出せていることが自信になってきているように感じます。

Q4. ヒューマンの教育(学習・生活指導・先生・職員)についてご感想をお聞かせください。

授業に出席したいと思っていながらも3年間の不登校でなかなか思うように体がついていかず、あまり出席できない状態ですが、先生方が無理強いをせずに娘のペースに合わせて個別で対応してくださったり、スクーリングでの苦手な体育も「見学で大丈夫」と安心させてくださったりして、なんとか無事高1の単位を取ることができました。担任の先生には、貴重な空き時間を娘の為に使っていただき、まず慣れるために課外授業としていろいろな場所へ連れて行ってくださって、本当に有り難く思っております。

Q5 保護者様自身の変化はございましたか？

一人親なのでつい父親の分もいろいろ厳しく言いすぎていたように思います。今後はできる限り娘の気持ちを優先し、「自分で決めて、動く」ことを多く経験して少しずつ自信をつけてほしいと思います。

Q6. お子様の進路に悩まれている保護者の方にメッセージをお願いいたします。

同じような通信の高校はたくさんありますが、ヒューマンの先生方はとても熱心だと思います。同僚のお子さんが別の通信制の高校に行っていますが、レポートの提出などはないそうです。(面談も特になしとのこと) 適量の課題をこなしながら、好きな分野を学べるというところで、とてもよいと思います。